

伽羅のクリスマスコンサート

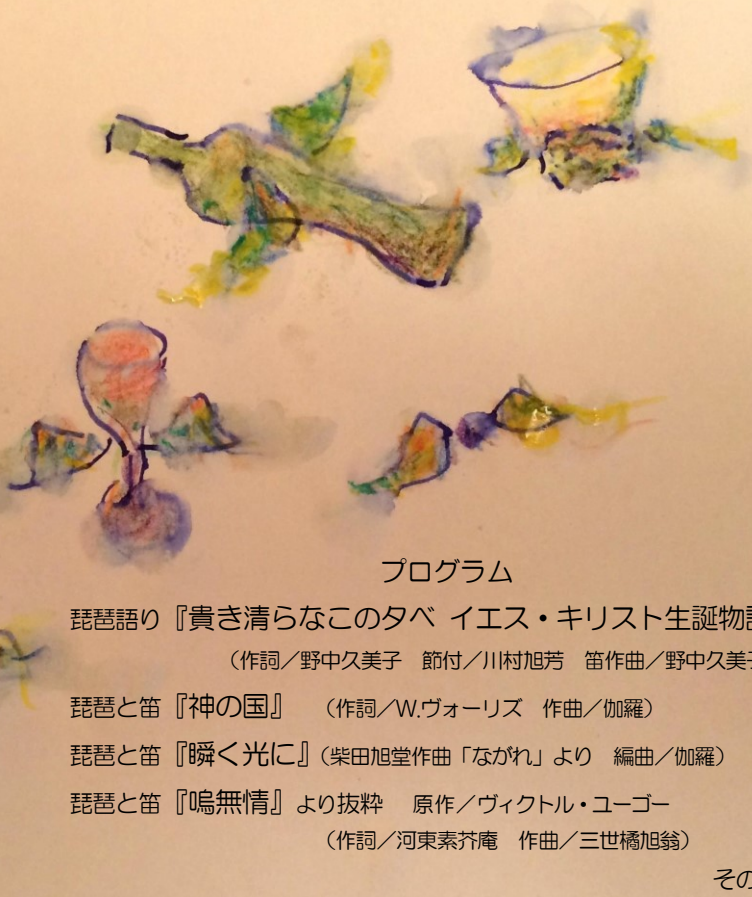
琵琶と能管で聴く聖夜の物語 2018

サロン ドゥ 螺
Salon de Ra

デュオ 伽羅

川村 旭芳 (筑前琵琶)

野中 久美子 (能管)



プログラム

琵琶語り『貴き清らかなこのタベ イエス・キリスト生誕物語』

(作詞／野中久美子 節付／川村旭芳 笛作曲／野中久美子)

琵琶と笛『神の国』 (作詞／W.ヴォーリス 作曲／伽羅)

琵琶と笛『瞬く光に』(柴田旭堂作曲「ながれ」より 編曲／伽羅)

琵琶と笛『嗚無情』より抜粋 原作／ヴィクトル・ユーゴー

(作詞／河東素芥庵 作曲／三世橘旭翁)

その他

日 時：12月9日(日) 昼の部 15時開演(14時30分開場)

夜の部 18時開演(17時30分開場)

会 場：サロン・ドゥ・螺

大阪府中央区淡路町2丁目5-8 船場ビルディング314号室

入場料：¥3000 ☆ご予約をお願いいたします☆



左から 能管／野中久美子 筑前琵琶／川村旭芳 笙／田島和枝（助演）

《伽羅》

筑前琵琶奏者の川村旭芳と能管奏者の野中久美子によって2002年に結成されたデュオ。空気を切り裂いて進むような能管の音と、嫋々と響く琵琶の音が、時に交じり合い、時に拮抗し合いながら、独特の音世界を織り上げてゆく。2005年開催の愛知万博「愛・地球博」、2013年出雲大社式年遷宮奉祝行事などをはじめ、各種イベント・行事に出演。神社・仏閣・キリスト教会から町家・銭湯まで、人の集まる様々な場での演奏活動を展開している。

川村 旭芳（かわむらきよくほう） 筑前琵琶

8歳の頃、筑前琵琶日本旭会 総師範 故二代柴田旭堂師に入門。独奏の弾き語りを活動の中心に据えつつ、他分野との共演にも力を注ぐ。古典の琵琶曲を継承しながら、新作の創作にも取り組む。箏・尺八・胡弓などの演奏家4人で結成された和楽器ユニット「おとぎ」代表。筑前琵琶日本旭会 師範。公式サイト <http://www.kyokuho-biwagaku.jp/>

野中 久美子（のなかくみこ） 能管

1986年、国際基督教大学（ICU）教養学部卒業。能管を松田弘之（能楽笛方森田流）に師事。独奏のほか、世界の様々な楽器や舞、朗読との共演も行い、能管のもつ身体性や情動性、力感などの楽器の特性を生かした新しい作品を創作している。『風迺舎』主宰。公式サイト <http://fuu-chou-sha.jp> 公式 Facebook 「野中久美子 風迺舎」



サロン・ドゥ・螺 と 船場ビルディング

1924年に建った船場ビルディング（国登録有形文化財）の外観はネオ・ゴシックを基調とするアール・デコ調で、内部にはスペイン風パティオ（中庭）のある空間が広がっています。

サロン・ドゥ・螺は世界的に活躍する左官職人の久住有生氏が内装を施工し、ガウティのカサ・パトリヨを思わせるような不思議な空間です。

【サロン・ドゥ・螺】へのアクセス

- ＊北浜駅（地下鉄堺筋線・京阪電車）6番出口
- ＊淀屋橋駅（地下鉄御堂筋線・京阪電車）
- ＊堺筋本町駅（地下鉄堺筋線）17番出口
- ＊本町駅（地下鉄御堂筋線・四つ橋線・中央線）1番出口

4つの駅から徒歩10分以内です

⇒地図の検索は【船場ビルディング】で

《お問合・お申込先》風迺舎

e-mail: echo@fuu-chou-sha.jp

Tel/Fax 075-951-2115

主催／サロン・ドゥ・螺 & 風迺舎